

※本プレスリリースは、GROUND 株式会社とトラスコ中山株式会社との連名で配信しているため、重複してお手元に届く場合がございますことをご了承ください。

NEWS RELEASE

平成 30 年 7 月 12 日

GROUND 株式会社
トラスコ中山株式会社



NEDO の助成事業「AI システム共同開発支援事業」に採択され、

GROUND が自社開発する AI 物流ソフトウェア『DyAS^{ダイアス}®^{**2}』を トラスコ中山とともに物流現場での実証実験へ

GROUND 株式会社(本社:東京都江東区、代表取締役社長:宮田 啓友、以下「GROUND」)と機械工具卸売商社のトラスコ中山株式会社(本社:東京都港区、代表取締役社長:中山 哲也、以下「トラスコ中山」)は、国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構(以下「NEDO」)の助成事業「AI システム共同開発支援事業^{**1}」の実証実験として、2018 年7月上旬より GROUND が自社開発する AI 物流ソフトウェア『Dynamic Allocation System^{ダイナミック アロケーション システム}®^{**2}』(以下、『DyAS^{ダイアス}®^{**2}』)を用いた「物流センター 在庫・リソース配置支援ソフトウェアの共同実証」に取り組みます。

GROUND は、その設立以来、物流業界に対してテクノロジーを用いた新しい価値を創出することを目指し、AI やロボティクスなどの最新のテクノロジーを活用した「Intelligent Logistics^{インテリジェント・ロジスティクス}®^{**2}」というオリジナルコンセプトを提唱・推進しています。

EC が人々の生活を支える社会インフラへと成長する中、物流業界は人件費や宅配費用の高騰、物流施設管理者においては膨大な在庫管理や複数リソースの稼働管理といった課題に直面しており、これまでのようなアナログな対応や個人々の経験やノウハウだけでは課題解決が困難な状況となっています。

今回、実証実験の中核を担う『DyAS^{ダイアス}®^{**2}』は、GROUND が独自に開発を進める先端テクノロジーを活用した AI 物流ソフトウェアです。本システムは、①「拠点間在庫最適化(DLA)」②「拠点内在庫配置最適化(DIA)」③リソース配分最適化(DRA)④シナリオプランニング(SP)の4つのモジュールと可視化ツール(Intelligent EYE)から構成されています。

トラスコ中山は、国内拠点 99 か所(本社 2、支店 75、物流センター17、ストックセンター5)、海外拠点 3 か所(現地法人:タイ、インドネシア 駐在所:ドイツ)を有し、プロツール(工場用副資材)の即納体制の強化に長年取り組んでいます。2018 年 10 月には同社最大となる物流センター「プラネット埼玉」(埼玉県幸手市)の本格稼働を目指しており、『DyAS^{ダイアス}®^{**2}』を活用した本実証実験に加え、GROUND が提供する次世代型自動搬送ロボットソリューション『Butler^{バトラー}®^{**2}』の導入など、先進的な物流インフラの構築を目指しています。

■ 実証実験の概要

・名称:物流センター 在庫・リソース配置支援ソフトウェアの共同実証

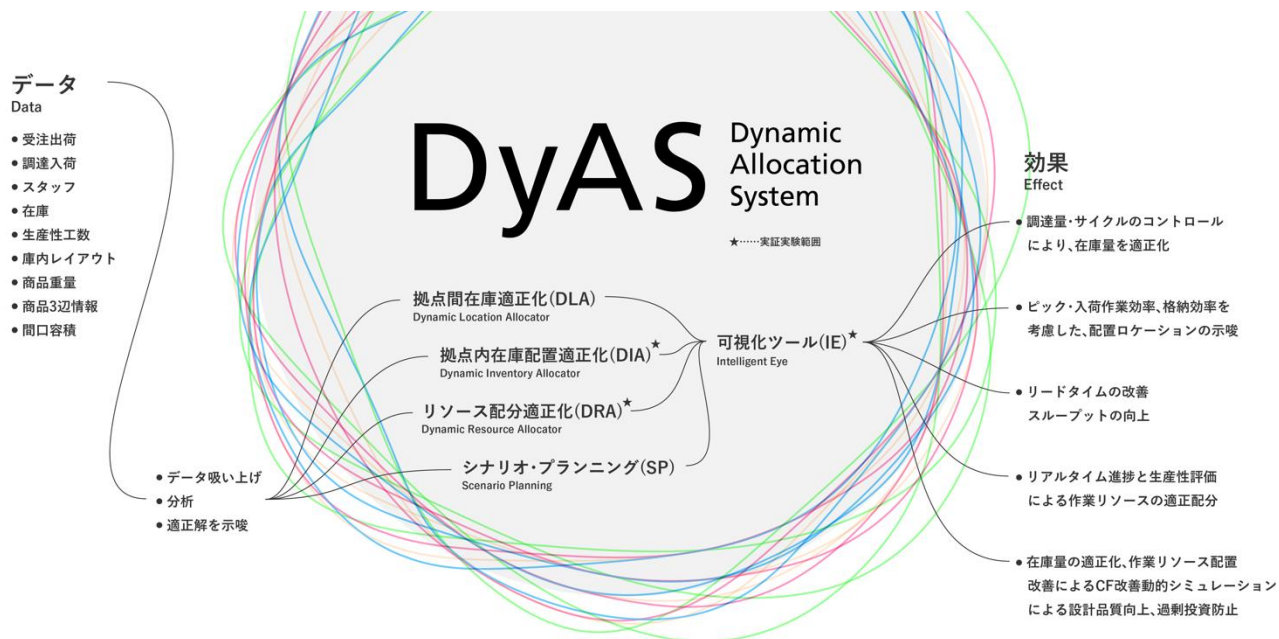
・期間:2018 年 7 月上旬～2019 年 2 月 20 日(水)

・内容:

トラスコ中山が有する物流施設における業務ナレッジや内部データ・外部データを『DyAS^{ダイアス}®^{**2}』が蓄積・統合・解析し、在庫保管効率や物流作業効率を向上するための在庫配置や人的リソース配分を算出・可視化します。これにより、管

理者がノウハウや経験をベースに行ってきた日々の出入庫量の予測、スタッフのシフト組みや作業調整など、高度かつ複雑な判断をスピーディかつ正確に支援し、トラスコ中山の強みである在庫機能において、より一層の強化に貢献します。

今回の実証実験の対象は、前述した『DyAS[®]※2』を構成する 4 つのモジュールのうち、②「拠点内在庫配置最適化(DIA)」③リソース配分最適化(DRA)および可視化ツール(Intelligent EYE)となります。



・実施場所

トラスコ中山 プラネット東関東(千葉県松戸市)

※1: 事業会社と連携して AI システム開発・実証を行うベンチャー企業を支援する助成事業

※2: 『DyAS[®]』、『Intelligent Logistics[®]』および『Butler[®]』は、GROUND 株式会社の登録商標または商標です。

■ トラスコ中山株式会社について (<http://www.trusco.co.jp>)

トラスコ中山は、プロツール(工場用副資材)の供給を通じて、日本のモノづくりのお役に立つことを企業の志としています。モノづくり現場へスピーディかつスムーズに、安定して商品をお届けするために、全国 22 か所(物流センター17か所、ストックセンター5か所)に約 34 万アイテムの在庫を保有しています。即納こそ最大のサービスと考え、業界最大の在庫と業界最高の利便性を追求し、可能な限り当日納品でお応えしています。

- 社名: トラスコ中山株式会社
- 事業内容: 機械工具や環境安全用品をはじめとしたプロツール(工場用副資材)の卸売業および自社ブランド TRUSCO の企画開発
- 創業: 昭和 34(1959)年 5 月 15 日
- 本社: 東京本社 東京都港区新橋四丁目 28 番 1 号 トラスコ フィオリートビル
大阪本社 大阪府大阪市西区新町一丁目 34 番 15 号 トラスコ グレンチェックビル
- 事業所: 国内拠点 99 か所(本社 2、支店 75、物流センター17、ストックセンター5)
海外拠点 3 か所(現地法人:タイ、インドネシア 駐在所:ドイツ)
- 代表者: 代表取締役社長 中山哲也
- 資本金: 50 億 2,237 万円 東証一部上場(証券コード 9830)
- 売上高: 2,100 億円 [平成 30 年(2018)12 月期予想]

■ **GROUND 株式会社について** (<http://groundinc.co.jp>)

GROUND は、“Intelligent Logistics”の実現を目指し、物流領域における世界の最先端テクノロジー(LogiTech)に基づく革新的ソリューションの提供を行う企業です。代表の宮田をはじめとする GROUND メンバーは、ロジスティクス、サプライチェーンだけでなく、データサイエンスやマーケティングにおいても豊富な経験と専門性を持ち、国内外の最新のテクノロジーに関して幅広い知見やネットワークを有しています。これらを背景に、日々高度化・複雑化する物流オペレーションに対して、需要と供給のバランスを考慮する最適なハードウェア及びソフトウェアで構成されたソリューションを提供しています。

社名： GROUND 株式会社
事業概要： テクノロジーを活用した物流ソリューションの提供
設立： 2015 年 4 月
所在地： 東京都江東区青海二丁目 7-4 the SOHO 3F
代表者： 代表取締役 宮田啓友
資本金： 10 億円(2018 年 6 月現在)

【本件に関するお問い合わせ】

GROUND 株式会社 広報担当： 山田・富田

TEL 03-6457-1650 E-mail : pr@groundinc.co.jp FAX 03-6457-1751

トラスコ中山株式会社 経営企画部 広報 IR 課 木村・奥山

TEL 03-3433-9840 E-mail info@trusco.co.jp URL <http://www.trusco.co.jp/>

ニュースリリースに掲載されている情報は、発表日現在の情報です。その後予告なしに変更されることがございますので予めご了承ください。